

## 令和 6 年度 解析学 I 演習 (E209 クラス) について

2024 年 6 月 7 日

- 担当者……滝本 和広 (たきもと かずひろ)  
研究室……理学部 A 棟 314 号室 (内線: 7332)  
E-mail: ktakimoto@hiroshima-u.ac.jp
- 演習は毎週水曜日と金曜日の 12:50~14:20 に対面にて行います。2 クラスに分けて行いますので、各自指定されたクラスにて受講してください。もう一方のクラスの担当は是枝由統先生 (研究室: 理 A212) です。また、T.A. を稲田光平さん (院生室: 理 A121) が務めてくださいます。
- 講義は毎週火曜日の 16:20~17:50 と木曜日の 8:45~10:15 に対面 (理 E104) およびビデオ・オン・デマンドのハイブリッドで行います。
- オフィスアワー (OH) を木曜日 7,8 時限 (14:35~16:05) のあたりに設けますが、出張・会議・セミナー・その他の理由で不在になることもあります。なお、OH 以外の時間でも、数学に関する質問や相談はいつでも構いません。
- 演習の成績は演習問題の発表、参加状況、確認テストの成績、および講義と共通に行う中間試験・期末試験の成績をもとにつけます。特にどれだけ演習に「参加」したかを重視するつもりです。なお、概ね授業回数の  $\frac{1}{3}$  を超えて (特別な理由のない) 欠席・遅刻・早退をした場合は、それだけで「不可」や「欠席」と評価することがあります。  
演習の成績と講義の成績は独立に付けます (ただし、中間試験・期末試験の得点は両方に影響します)。また、合否のボーダーライン付近ではお互いの成績を参考にすることもあり得ます。  
(シラバスには「確認テストの成績 (15%程度)、演習時間内での発表状況など (50%程度) の平常点に加えて、講義・演習共通の中間試験・期末試験の成績 (35%程度) によって評価します。」と書いてありますが、状況に応じて適宜変更することをご承知おきください。)
- 原則として、期間内に割り当て問題の解答を完了し、さらに自由発表問題を 1 問以上発表し (小問でも可)、解答を完了したと認定されることが、解析学 I 演習の単位を得るための必要条件です。
- 配布した演習問題・プリント等は  
<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/~takimoto/R6Kai1Enshu.html>  
ともみじ、Moodle にも置いておきます。未発表の演習問題についても上記 URL や Moodle に情報を掲載します。
- 毎回の講義内容の復習と、演習問題の予習・復習をしっかりとっておきましょう。
- 演習書を持っておくことを強く推奨します。書店や図書館で「微分積分学」「解析学」などとタイトルのついた本を何冊か見て、気に入ったものを選びたいと思います。